

重点目標一覧表

| | |
|-------|-------|
| 担当部局名 | 商工観光部 |
|-------|-------|

【平成27年度重点目標】

【平成28年度重点目標】

| 重点目標 | 重点目標 | 重点目標 | 重点目標 |
|--|---|--|--|
| 具体的な重点取組項目（箇条書き） | 達成状況・達成度 | 具体的な重点取組項目（箇条書き） | 期限・数値目標等 |
| 重点目標 大河ドラマ「真田丸」に向けた誘客への取組と広域連携による観光振興 | 重点目標 大河ドラマ「真田丸」に向けた誘客への取組と広域連携による観光振興 | 重点目標 地方創生に向けた地域産業の活性化 | 重点目標 地方創生に向けた地域産業の活性化 |
| 真田氏関連自治体との連携 北陸新幹線沿線都市との連携 インバウンドの推進 観光誘客宣伝の強化 観光会館売店の改修、受け入れ組織体制の強化 | スタッフリ-の開始(H27.秋)、長野市との連携(御開帳事業H27.5月、真田丸放送に向けた連携組織の構築と共同誘客) 新幹線停車駅沿線都市での取組(H27年度事務局:上田市、7月サミット実施) 北陸新幹線停車駅構内の観光PR広告掲載実施(金沢駅) ホームページ、パンフレットの多言語化、台湾での商談会参加 宿泊施設へのWi-Fi導入(33件) 観光PRを首都圏11回、関西方面6回実施、銀座NAGANOの活用(6回実施) 信州上田おもてなし武将隊によるPR(332回実施) 観光会館売店の改修工事施行済み、コンベンション協会の法人化(未達成) 観光客見込数545万人(速報値) 目標値520万人 外国人宿泊者数(H26年)8,079人 | 東信州広域連携による次世代産業創出支援 意欲ある中小企業に対する販路開拓等支援 関係機関との連携等による実態把握及び支援 関係機関との連携等による実態把握及び支援 | 関係11自治体等による推進体制の確立(協議会設立6月) ・ARECを中心とする推進母体[東信州]次世代イノベーションセンター(仮称)による次世代産業創出に向けた事業推進・戦略策定会議の開催(4回)・リーサスによる広域産業分析・人材育成のための研修、講習会(通年) 3商工団体連携による共同出展の実施(2回以上)、販路拡大補助金による支援(10件以上)、農工商連携イベント(1回)、融資実行300件、ものづくり企業相談体制整備事業による専門家派遣企業数(10社)地域経済雇用合同連絡会議の開催(4回)、経営実態調査の実施(2回)、メールマガジンの発行(月2回以上)、商工業振興プラン策定(3月) |
| 重点目標 地域創生に向けた消費の喚起と創業支援の推進 | 重点目標 地域創生に向けた消費の喚起と創業支援の推進 | 重点目標 地方創生に向けた創業支援と企業誘致・留置の推進 | 重点目標 地方創生に向けた創業支援と企業誘致・留置の推進 |
| 地域消費の喚起による経済の活性化 産業競争力強化法に基づく創業支援 | 市内3商工団体による「信州上田さなだ六文銭プレミアム商品券」事業全体の利用額・利用率は、7億1,839万2千円(利用率99.78%)消費喚起効果は、市の助成額1億3,600万円余に対し、5億1,361万円 ・利率の引き下げ等融資制度の充実を図り、302件の迅速な融資実行支援情報の共有化のための創業支援事業者連絡会議開催(12回) ・首都圏からのベンチャー誘致2件実現(達成度100%) | 創業プラットフォームによる創業支援 地域の優位性を活かした企業誘致・留置の推進 | AREC・ハナブ・商工会議所・市の連携による相談件数200件(通年)、首都圏等からの起業家誘致(通年)、女性のスキルアップ研修後の就業数10人(通年) 製造業の事業所訪問を200社以上(通年)、県の東京、名古屋、大阪事務所への訪問による情報交換実施(5回)、定住自立圏構成市町村合同の企業立地フェア等への参加(2回)、テレワーク導入支援検討(通年) |
| 重点目標 中小企業の活動支援充実による産業の活性化 | 重点目標 中小企業の活動支援充実による産業の活性化 | 重点目標 UIJターン促進と若者等定住に向けた就職支援及び人材育成の推進 | 重点目標 UIJターン促進と若者等定住に向けた就職支援及び人材育成の推進 |
| 地域経済の実態把握と関係機関との連携充実 意欲ある中小企業者に対する支援の充実 産業立地の優位性を活かした製造業の企業誘致・留置の推進 | 地域経済雇用合同連絡会議を4回、情報共有と課題の認識(達成度100%) ・経営実態調査212事業所に実施。景況感や雇用情勢を把握(達成度100%) ・メールマガジンを19回発行。補助制度の情報提供(達成度80%) 販路開拓支援22件 農工商連携情報提供11回 国の事業認定支援1件 事業所訪問(275社)、国・県への訪問による情報交換(8回) 上田市工場立地法準則条例制定(9月議会)、民有地への企業誘致促進のための助成制度創設(3月議会)(達成度100%) | 民間人材派遣会社との連携によるUIJターンと若年定住就職支援事業の推進 若年者の就職支援の推進 教育委員会との連携によるものづくり人材育成 求職者・勤労者のスキルアップと企業の人材育成等支援 勤労者の福祉向上 | UIJターン希望者の地域企業就職相談100人・お試し就業10人 ・就職困難な若者等の就職支援(正規雇用20人) 就職面接会等5回、学生就職支援フェア100人、首都圏等大学等への企業情報誌配布650校、インターシップ150人、事業所見学会350人、就職困難者就業支援セミナー4回、就職困難者カフェによる就職等25人 上田市ものづくり・キャリア教育推進検討委員会の開催、製造業職場体験に関するアンケートの実施及び調査(1回)、親子会社見学会、ものづくり体験教室の開催(1回)、上田地域高等職業訓練センターとの連携(中学生のものづくり体験受入支援30人) 再就職支援バリエーション(24回)、仕事の探し方講座(12回)、定年退職前後セミナー(5回) 求職・労働相談の実施(130件)、事業所訪問数(420件)、労働福祉施設利用の促進、生活資金・住宅建設資金融資貸付(130件) |
| 重点目標 円滑な雇用マッチングのための若者等求職者就業支援と人材育成の推進 | 重点目標 円滑な雇用マッチングのための若者等求職者就業支援と人材育成の推進 | 重点目標 大河ドラマ「真田丸」や多様な観光資源の活用と広域連携による観光振興 | 重点目標 大河ドラマ「真田丸」や多様な観光資源の活用と広域連携による観光振興 |
| 求職者就職促進・人材育成事業(地域ひとつづくり事業)の推進 学卒者・若年者の就職支援 求職者等の職業能力向上と人材育成支援 求職者や勤労者支援の推進 | 地域人づくり事業:若者13人、建設13人、高齢者1人正規雇用(達成度93%)、高齢者就業拡大61人(同203%) 就職面接会5回711人(同100%)学生就職支援フェア91人(同91%)、企業情報誌配布646校(同103%)、インターシップ134人(同134%) 事業所見学会350人(同140%)、就業支援セミナー4回(同83%)、就職困難者カフェによる就職24人(同240%) 仕事の探し方、求職者支援バリエーション、定年退職前後のセミナー全41回(同100%) 上田地域高等職業訓練センターへの財政等支援 求職相談124人・事業所訪問415件(同104%)、地域経済雇用連絡会議4回(同100%) 勤労者互助会35人増(同70%)、生活資金・住宅建設資金融資138件(同106%) | 真田氏関連自治体との連携 観光広域連携事業の取組み インバウンドへの取組み 観光誘客宣伝の強化推進 上田観光コンベンション協会組織体制の強化等 | 真田氏ゆかりの自治体「真田フェア」の開催(H28.4月)、真田関連自治体スタッフリ-実施、長野市との連携(通年) 北陸新幹線停車駅都市観光推進会議の集中プロモーション事業(スタッフリ-通年)、広域連合や定住自立圏との共同観光PR(高速道路やMROなど)、上田・松本間の観光直行バス運行(通年)、観光連携組織活動(通年)イバウインド推進組織活動、ホームページ運営、パンフレット設置・配布(通年)外国エージェント、海外での観光PR実施検討(通年) 信州上田おもてなし武将隊のPR活動、首都圏、関西方面の観光PR、上田城大阪城郭提携記念事業、首都圏等ハズレツグ(通年) コンベンション協会法人の設立(H28年度中) |
| 重点目標 中心市街地活性化と商店街の主体的取組への支援 | 重点目標 中心市街地活性化と商店街の主体的取組への支援 | 重点目標 中心市街地の活性化と中心商店街への回遊促進 | 重点目標 中心市街地の活性化と中心商店街への回遊促進 |
| 新たな基本計画の周知及び進行管理 池波正太郎真田太平記館と関係機関・商店街等との連携による施設の魅力向上と発信、これら取組による来館者増加 観光客の街なか回遊の促進 | 計画書の配布265部、歩行者通行量21,965人・前年比2%増 商店街事業3件の補助を実施、真田十勇士ガーデンプレイスを整備 来館者3月末現在43,686人(前年同期比1.38倍、11,957人増) 街なか観光案内所の開設(H28.1月)、観光案内看板新設(神川等13箇所ほか) | 商工団体及び商店街等の連携による真田十勇士ガーデンプレイスへの誘客 池波正太郎真田太平記館の魅力発信と関係機関・商店街等との連携による市街地活性化の促進 魅力ある商店街づくり支援 | 施設へのアプローチ・展示内容・情報発信の随時見直し及び充実、定期的なイベント開催(通年)(年間来場者数43,000人) 企画展、写真展4回開催、図録版の改訂、イベント開催(1回)、常設展示室のギャリーのLED化(年間来館者数48,000人) 緊急空き店舗対策(賃貸料補助)等による空き店舗の解消36 31店舗 ・商店街の主体的取組の広報掲載や報道機関への情報提供(随時)(歩行者通行量調査22,800人以上) |

評価基準[○:目標を上回る達成][△:目標どおり達成][×:目標未達成の部分あり][×:全て目標未達成]

| | |
|--|---|
| 市長指示事項 ・中心市街地への新規出店について周知する手段を研究すること。・企業誘致について、本社移転を含めて取り組むこと。・インバウンドへの取組については、実績を作り流れができるよう対応すること。・観光客・宿泊者数は、目標をクリアできるよう努力すること。 | 市長指示事項 ・広域連携における次世代産業創出については、確実に前進できるよう取り組むこと。・上田のブランド力を活かして農・工・商業の事業に取り組むこと。・創業、起業、女性のスキルアップ、若者の仕事や発想力が活かされる環境づくりを支援すること。・インバウンドの推進は、十勇士や忍者協議会と絡めて取り組むこと。・魅力ある店舗への支援により空き店舗が解消できるよう取り組むこと。 |
|--|---|